2026年11月18日

各　位

会 社 名　　Recovery International株式会社
代表者名　　代表取締役社長　柴田　旬也
（コード番号：9214東証グロース）
問合せ先　　経営管理部部長　山本　浩史
（TEL：03-5990-5882）

新たな事業の開始に関するお知らせ

当社は、2026年11月18日開催の取締役会において、以下のとおり、新規事業として訪問看護特化型AIスケジュールシステム『C+Route（シールート）』の開発および提供を開始することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

１．事業開始の趣旨

当社は「もう一人のあたたかい家族」を企業理念に掲げ、訪問看護サービスを通じて持続可能な社会の実現を目指しております。

日本の在宅医療・訪問看護領域においては、高齢化に伴うニーズ拡大の一方で、未だ多くの事業所がExcelや紙ベースでスケジュール・シフト作成等を行っているアナログな運用環境にあります。これにより、管理者が毎日多くの時間をスケジュール・シフト作成に費やすなどの業務過多や属人化が生じ、他産業と比較しても収支差率が低く抑えられる構造的課題や深刻な看護師不足・離職につながっています。

当社はこれらの課題を打破するため、自社で培ってきた高稼働率オペレーションや経営効率化ノウハウをAIに組み込んだ訪問看護特化型AIスケジュールシステム『C+Route』を自社開発し、SaaS型プロダクトとして提供することを決定いたしました。本事業を通じて、移動時間の削減や訪問件数の増加を実現し、現場の事務負担軽減と在宅医療領域のDX・安定経営の双方に寄与してまいります。

２．新たな事業の概要

(1)新たな事業の内容

訪問看護特化型AIスケジュールシステム『C+Route』の提供

・AIによるスケジュール・シフトの自動生成

バーティカルAIと自社独自ロジックにより、収益性と稼働率を考慮した最適な訪問計画を自動提案

・BPaaS（SaaS＋伴走支援）モデル

単なるツール提供にとどまらず、目標設定から運用設計・PL改善までを専任コンサルタントがサポート

・従量課金型料金プラン

利用規模に応じた従量課金制を採用。少ない金額から手軽にスモールスタートが可能であり、事業の立ち上げ期や拡大期に合わせて初期費用負担を抑えた無駄のない運用を実現

(2)新たな事業のために特別に支出する予定額の合計額

現時点において、サービス提供に必要な当該システムの開発等に関する支出は完了しております。ただし、当該サービスの提供の過程で、追加の開発費、広告宣伝費、人件費等の支出が見込まれます。当該支出の合計額は2025年12月期の連結固定資産の帳簿価額の10%以上を超える見込みです。

３．日　程

（１）　取締役会決議日	2026年11月18日
（２）　事業開始期日	2026年11月18日

４．今後の見通し

本事業の開始が当期の連結業績に与える影響は軽微でありますが、中長期的には当社の収益基盤の多様化および企業価値の向上に資するものと考えております。今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。